

## 赤江地区民 みんなの合言葉

- 気持ちのよい あいさつを交わしましょう
- ごみを拾って きれいな町にしましょう
- 青少年の非行を防ぎましょう

赤江交流センター発行 TEL・FAX(0854)28 - 8982  
メールアドレス akae.cs@city.yasugi.shimane.jp

No.151 令和5年 11月号

# 赤江 公民館だより

## 館長のよもやま話



11月に入っても夏日があつたりと、今年はどうなっているのかと思っていましたが、11月の公民館だよりをそろそろ書こうと思った13日(月)朝のこと、昨晚、つまり文化祭の夜に、大粒の雨が打ち付けていたなと思いつつ、この日は、めだかクラブの『運動会』のため、家を出て大山を見ると、雪化粧！寒いはずだと思いましたが、スキー場も真っ白でした。自慢にはなりません、松江農林高校で転勤した一年目の58才の冬、農林では、2泊3日の『スキー合宿』があり、生徒指導の先生から「管理上、参加してもらいます」ということで、生まれて初めて雪山に行きました。当日スキー場に行くと、「生徒と一緒にスキーをしてください」とのこと。私にとって、生まれて初めてのスキー体験となり、まさに60の手習いとなりました。仕方ありません。借り物のスキーウェアでいやいやながらスキー場に行き、初心者の生徒と一緒に基礎研修を受けました。それでも何とか3日目には初心者コースを滑れるようになりました。その後のことも色々ありましたが、別の機会として、長くなるのでここでやめておきます。

いつものことながら、先月の続きを書こうと思いましたが、10月20日(金)に卒業後初めてという大学の同窓会に出かけました。不思議なものですね。今年の赤江小学校の同窓会では、だいたい「〇〇ちゃん呼び」でしたが、今回は姿形もかなり違い、だいたい呼び捨てでした。話す内容もかなり違っていました。

では、先月の続きです。10月21日(土)、『武嶺山の整備活動』を青少年健全育成協議会主催で行ってもらいました。前回も書いたように思いますが、この事業は、年に一度は、赤江のシンボルとなる武嶺山に登ってもらえる機会を作ろうということで、秋のウォーキングのコースに入れてあります。この内容は後でします。

23日(月)、めだかクラブと赤江小学校の3年生による『稲刈り』を行いました。昨年は「黒麹病」で思わし

くない結果となりました。今年は暑い夏でどうなるのか心配しましたが、カメムシの被害で着色米があり、着色米を除く機械にかけてもらいました。そのためか、収量は少し少なくなりました。この子供たちに稲作作業体験ができるのも寿朗会の皆さんとボランティアで協力してもらっている方のお陰です。12月には、このもち米を使った『餅つき』を例年通り行う予定です。



「めだかクラブ 稲刈り」の様子

26日(木)、昨年度から行っていることですが、寿朗会の役員さんを中心に「スマホ研修」を情報科学高校の皆さんに行ってもらい、皆さんにとって、高校生を先生にして勉強する機会となりました。今回は特に、お互いにLINEを



使っての連絡網づくりに取り組んでもらいました。私も全くの不得意分野ですので偉そうなことは言えませんが、これからの高齢化社会にとって、安心安全な生活をする上で、避けられない情報伝達手段だと思っています。この赤江地区の皆さん同士が助け合える社会を創る上でも、今後とも交流センターは継続して協力したいと思っています。

28日(土)、『赤江小学校 150周年事業』のひとつとして『花火の打ち上げ』が行われました。一人の小学生の思いが、PTAと150周年事業の役員さんに伝わり、実現できた事業



です。私は、ただお話を聞いて、その相談に協力するだけでしたが、資金面や花火の打ち上げ場所を協力いただいた皆さんのお陰で実現したものと思っています。当日、少し早い時間に出かけたところ、すでに消防団の皆さんが、打ち上げ周辺への水かけや緊急態勢をとられていました。感謝の限りです。花火は、10分不足ではありましたが、赤江地区の皆さんの協力の結集として初めて『花火の打ち上げ』が実現し、皆さんにとっても良き一時であったことと思います。ただ、10年前に一万円で購入したカメラではうまく写せなかったことが残念でした。30日(月)、日ごろボランティアでご協力いただいている方を中心に呼びかけ、文化祭にも展示することで、『草花の寄せ植えづくり』を行いました。私のような美的センスのない者がと思いながら、予算と相談して

ハウジングランドを歩き廻りながら草花鉢を集めて、植え付けをしてもらいました。

同じ草花を使いながら作品それぞれに個性があるのは、本当に驚きです。文化祭でも展示しましたが、ご覧いただけでしょうか。



「草花の寄せ植えづくり」の様子

11月2日(木)、安来高校の『文化祭』に高齢者対象の企画があるということで、これまた寿朗会の皆さんと一緒に

参加させていただきました。それは、高校生が企画した高齢者向けのストレッチなどの体験活動でした。高校生の考えてくれたストレッチをしながら色々なことを語り合える時間となりました。そのうちの何人かが、9月に行った『はつらつスポーツ大会』でボランティアとして協力してくれた生徒でしたので、余計に話しが弾みました。



「安来高校『文化祭』の様子

翌日3日(月・文化の日)、『あかえふれあいウォーキング大会』を安来3中横の「宮山群墓」を目指して行い、50人に参加していただきました。天気に恵まれ、少し汗をかきながら歩きました。宮山古墳では、西赤江町の山根自治会の方からのお話も聞くことができました。皆さんもご承知のように山根地区は、赤江八幡宮の氏子で法雲寺の檀家と赤江地区との関係の強い自治会ですので、何となく親しみ深いと思いお願ひしました。おまけに、「山根町内史誌」までいただきました。



「あかえふれあいウォーキング大会」の様子

5日(日)、赤江スポーツ協会主催の秋のレクリエーション事業で『岡山バラ園と倉敷散策』に参加しました。バラ園は11月ということで少し満開時期には過ぎていましたが、島根にはない大規模な施設を見学できました。倉敷散策では、私はおよそ40年以上前に一度、来た記憶がありましたが、連休ということもあり随分多くの観光客でした。倉敷レイヨン創業された旧居も見学しました。天気にも恵まれ私にとって久しぶりにゆっくりとした一時を過ごすことができました。

11日(土)、赤江小学校の『学習発表会』を見に行きました。昨年も思いましたが、学年ごとに、素晴らしいバ

パフォーマンスを見ることができました。私の小学校の時とは考えられないほど、皆さん素晴らしい発表でした。昨年もでしたが、5年生の『銭太鼓』は爽快でした。多分、合わせるための練習は大変だったことと思います。また、それぞれの学年でテーマを決めながら取り組んでおられる発表は驚きの限りです。想像の限りですが、担当されている先生方のご苦勞も感じさせられました。

12日(日)、交流センター最大の行事『文化祭』については、とてもここでは書けそうもありませんので、次回に特集としてお伝えしたいと思います。



「学習発表会」の様子

13日(月)、めだかクラブの『運動会』を行いました。学習発表会、文化祭の翌日でしたが、元気いっぱいですね。36人の子供たちが参加してくれました。去年も思いましたが、子どもたちは、体育館で開会前から走り回り、ボール遊びをしたりと元気そのものでした。競技のひとつにあった『パン食い競争』では、苦勞している子どももいました。私ならもう少しうまいかもと思ったりしました。いつも思うことですが、子供たちはあんなに走ることが好きなのかと思うほど、走り回っていました。



「めだかクラブ 運動会」の様子

最後になりましたが、皆さんも山陰中央新報地域開発賞を上坂田町の砂流牧場の砂流啓二さんが受賞されたことは、ご存じのことと思います。昨年の『あかえふれあいウォーキング大会』では牧場にお邪魔し、美味しいアイスクリームをいただいたり、お話を聞かせていただいたりしました。詳しくは、直接、お話をお聞きし次回の公民館だよりでお伝えしたいと思います。おめでとうございます。

## お知らせ

### 12月の行事予定

- 9日(土) ソーセージ&ベーコンを一緒に作ってみよう。
- 10日(日) ハートフル クリスマスコンサート(12月回覧のチラシをご覧ください)
- 16日(土) ギター&マンドリンコンサート(12月回覧のチラシをご覧ください)
- 22日(金) めだかクラブ もちつき&クリスマス会
- 23日(土) しめ縄づくり(12月回覧のチラシをご覧ください)
- 26日(火) お正月のフラワーアレンジメント教室(12月回覧のチラシをご覧ください)
- 26日(火) 正月の寄せ植え教室(12月回覧のチラシをご覧ください)